

【平成31年】

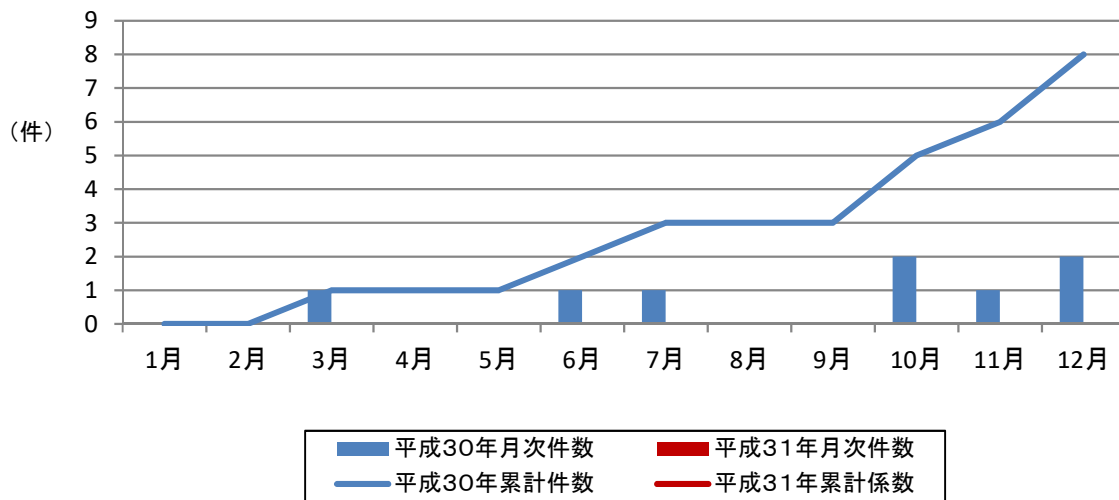
■管内における事故発生状況(1月速報値)

※数値は事故速報ベースであり、各月のデータ積み上げが年累計と異なる場合があります。

(ガス関係報告規則第4条)関連

事故の種別 (事象別)	31年1月分				前月件数	前年同月 件数	31年累計				30年累計			
	件数	死傷者数					件数	死傷者数			件数	死傷者数		
		死	重	軽				死	重	軽		件数	死	重
ガス工作物の損壊又は操作等による人身事故					0	0	0	0	0	0	0	0	0	
工事中のガス工作物の損壊又は操作等による人身事故					0	0	0	0	0	0	0	0	0	
供給支障事故					0	0	0	0	0	2	0	0	0	
製造支障事故					0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ガス工作物の損壊事故					0	0	0	0	0	1	0	0	0	
ガス漏洩による爆発又は火災事故					0	0	0	0	0	0	0	0	0	
避難、家屋破損、交通困難等					2	0	0	0	0	5	0	0	0	
消費機器使用に伴う人身事故					0	0	0	0	0	0	0	0	0	
消費機器、ガス栓から漏洩したガスへの引火による事故					0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	0	0	0	0	2	0	0	0	0	8	0	0	0	

ガス事故発生件数



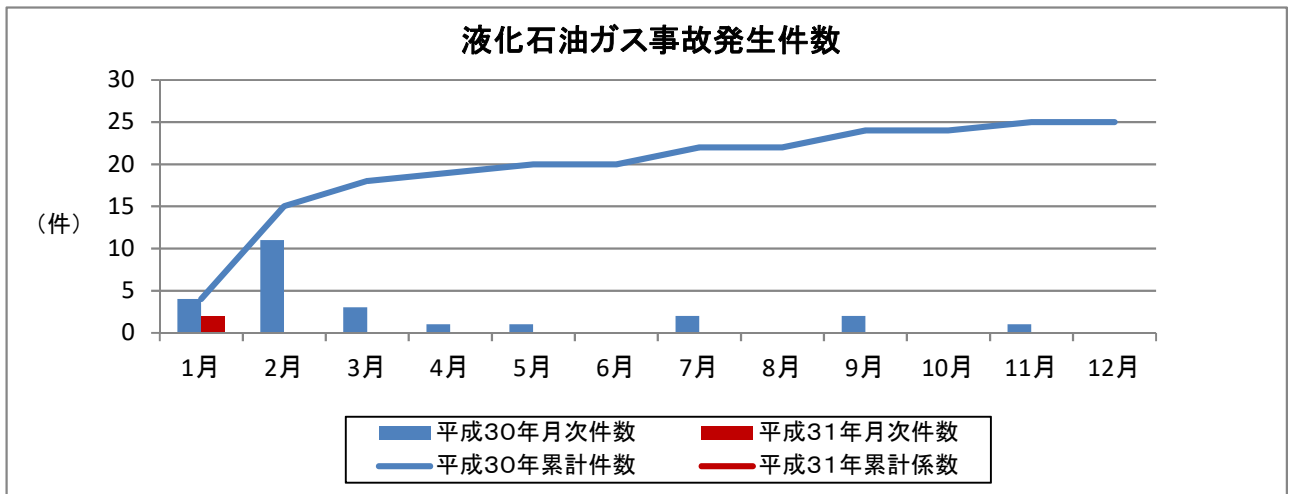
事故の種別 (段階別・事業別)		31年1月分				前月件数	前年同月 件数	31年累計				30年累計			
		件数	死傷者数					件数	死傷者数			件数	死傷者数		
			死	重	軽				死	重	軽		件数	死	重
製造段階	小売 (旧一般ガス)					0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小売 (旧簡易ガス)					0	0	0	0	0	1	0	0	0	
供給段階	一般ガス導管 (旧一般ガス)					2	0	0	0	0	5	0	0	0	
	小売 (旧簡易ガス)					0	0	0	0	0	2	0	0	0	
消費段階	小売 (旧一般ガス)					0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小売 (旧簡易ガス)					0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計		0	0	0	0	2	0	0	0	0	8	0	0	0	

○液化石油ガス保安法(液化石油ガス関係事故措置マニュアル)関連

事故の種別	31年1月分(※2)				前月件数	前年同月 件数	31年累計				30年累計			
	件数	死傷者数					件数	死	重	軽	件数	死傷者数		
		死	重	軽								死	重	軽
漏えい	1					0	1	0	0	0	7	0	0	0
漏えい爆発					0	0	0	0	0	0	2	0	0	3
漏えい火災					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中毒・酸欠					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	9	0	0	3
雪害(※1)	漏えい	1				4	1	0	0	0	15	0	0	0
	漏えい爆発					0	0	0	0	0	0	0	0	0
	漏えい火災					0	0	0	0	0	1	0	0	1
合計	2	0	0	0	0	4	2	0	0	0	25	0	0	4
容器の喪失又は盗難	1				5		1	0	0	0	18	0	0	0

※1: 除雪、屋根からの雪下ろし等の人為的なものは含めていない。(人為的なものについては、一般事故として集計)

※2: 各県から速報のあったものを計上。

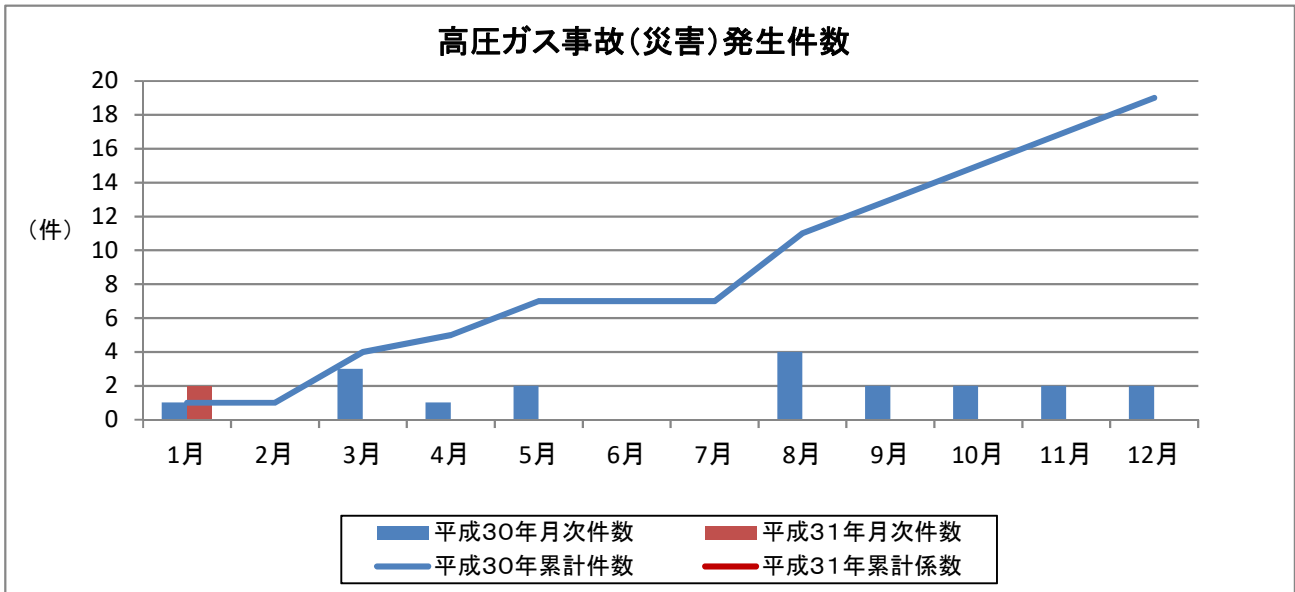


- ① 【発生年月日】 平成31年1月7日  
 【場所(県名)】 宮城県  
 【事業者区分】 消費者  
 【事故の種別】 漏えい  
 【事故の概要】 店内清掃中の作業員がガス臭がしたため消防に通報。ロースターテーブルからガスが漏えいしていたもので、消防で完全に閉止していない器具栓つまみを閉じてガスを止めたもの。当該テーブルには立消え安全装置がっていたが、故障により作動しなかった。  
 【被害状況】 なし
- ② 【発生年月日】 平成31年1月27日  
 【場所(県名)】 山形県  
 【事業者区分】 消費者  
 【事故の種別】 漏えい(雪害)  
 【事故の概要】 消費者から、ガスが出ないとの連絡を受けた販売事業者が、現場を確認したところ、ガスメーターのユニオンの下流側の配管が損傷し、外れていたもの。原因は、屋根の氷が落ち、配管を直撃したものと推定される。  
 【被害状況】 なし

## ○高圧ガス保安法(高圧ガス保安法事故措置マニュアル)関連

事故の種別		31年1月分(※2)				前月件数	前年同月 件数	31年累計				30年累計			
		件数	死傷者数					件数	死	重	軽	件数	死傷者数		
			死	重	軽								件数	死	重
災害	爆発					0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	火災					0	1	0	0	0	2	0	0	1	
	噴出・漏えい	2				2	0	0	0	17	0	0	0		
	破裂・破損等					0	0	0	0	0	0	0	0		
	その他					0	0	0	0	0	0	0	0		
小 計		2	0	0	0	2	1	2	0	0	19	0	0	1	
容器の喪失又は盗難						1	0	0	0	0	7	0	0	0	
危険な状態						0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合 計		2	0	0	0	3	1	2	0	0	26	0	0	1	

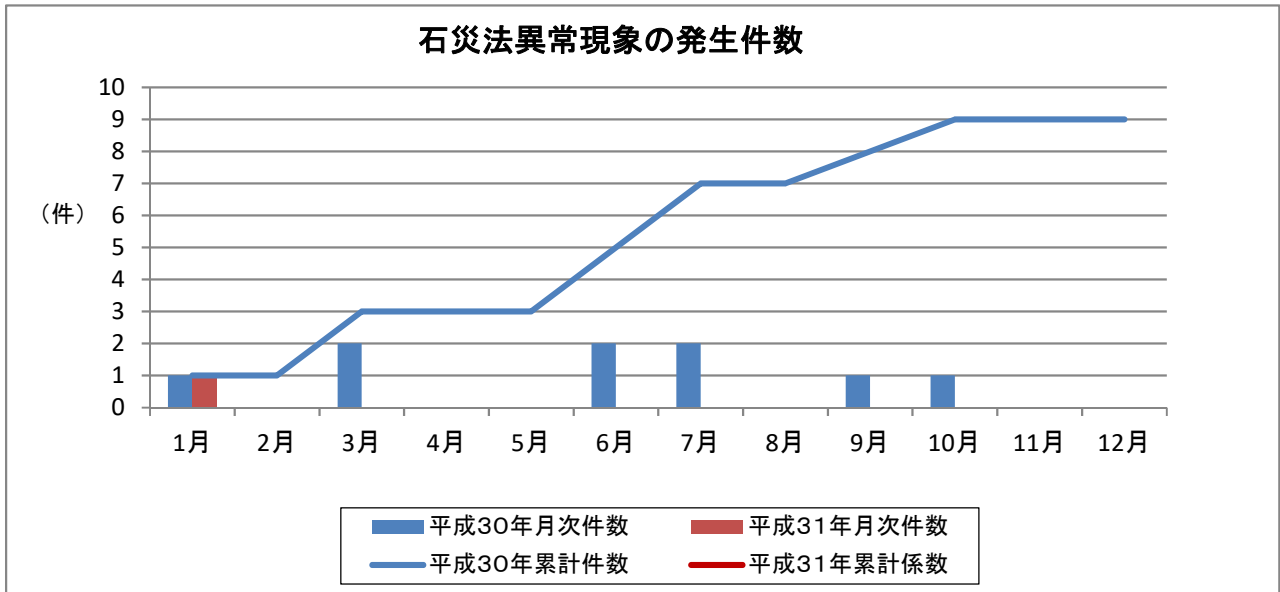
※3: 各県から速報のあったものを計上。



- ① 【発生年月日】 平成31年1月8日  
 【場所(県名)】 宮城県  
 【事業者区分】 大学  
 【事故の種別】 漏えい  
 【事故の概要】 新規高圧ガス消費設備(届出不要)の立ち上げ作業中、実ガス(塩素ガス)での検証を行っていたところ、消費後のガスを真空ポンプで除害装置へ送る設計になっていたが、除害装置へ廃棄ラインが接続されておらずガスがクリーンルーム内に漏えいしたものの。原因は、検証前に全配管の接続状況が確認できていないまま、ガスを流したことによるもの。  
 【被害状況】 なし
- ② 【発生年月日】 平成31年1月24日  
 【場所(県名)】 岩手県  
 【事業者区分】 自治体  
 【事故の種別】 漏えい  
 【事故の概要】 保守管理業者による定期点検において、ロードヒーティング施設を点検中に、熱交換器配管の一部が破損(亀裂)し、高圧ガス(フルオロカーボン)が漏えいしていることを確認したため、直ちに施設の運転を停止したもの。当該施設の修理時期は現在のところ未定。  
 【被害状況】 なし

○石油コンビナート等災害防止法(第23条第1項の異常現象)関連

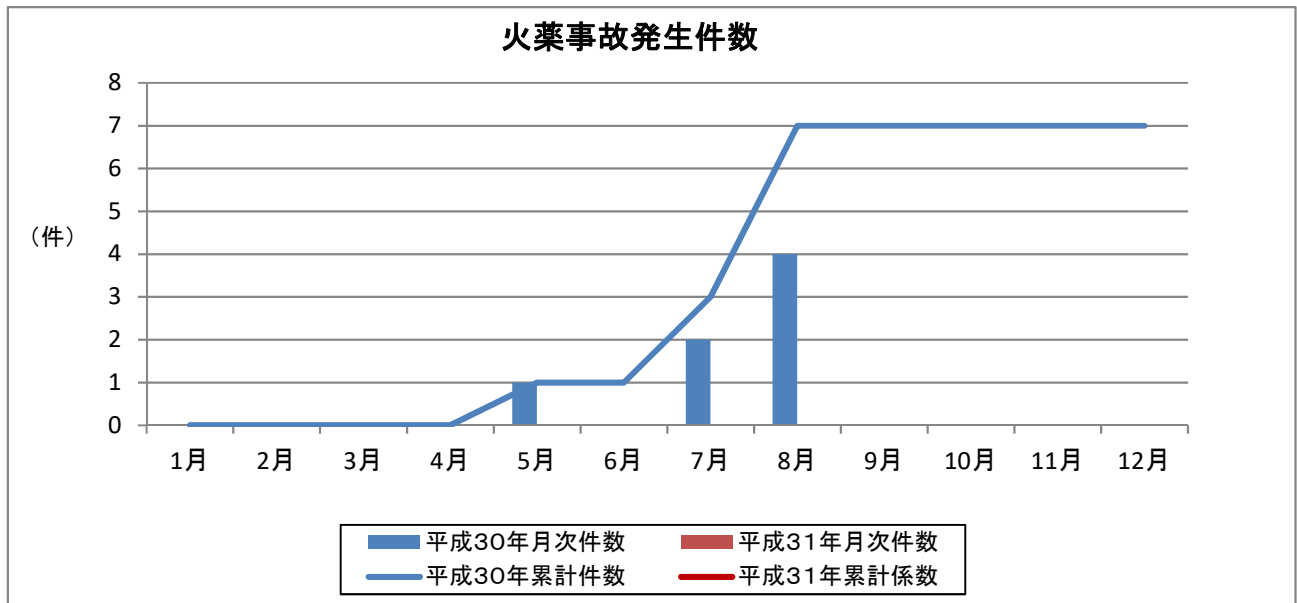
異常現象の種別	31年1月分				前月件数	前年同月 件数	31年累計				30年累計				
	件数	死傷者数					件数	死	重	軽	件数	死傷者数			
		死	重	軽	死	重						軽			
出火					0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0
石油等の漏洩	1				0	1	1	0	0	0	6	0	0	0	
その他					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	9	0	0	0	



① 【発生年月日】 平成31年1月29日  
 【場所(県名)】 福島県  
 【事業者区分】 第一種事業所  
 【事故の種別】 漏えい  
 【事故の概要】 職員が地上側溝に油脂類が流出しているのを確認し、消防本部に通報。調査の結果、指定屋外タンク貯蔵所の浮屋根に油脂類(重油)が滲み出て、浮屋根の排水管から、防油堤内の地上の側溝に流れ出たもの。排水口をフランジで塞ぐ応急対策を実施。  
 【被害状況】 なし

○火薬類取締法(火薬類事故措置マニュアル)関連

取扱の種別	31年1月分				前月件数	前年同月 件数	31年累計				30年累計			
	件数	死傷者数					件数	死	重	軽	件数	死傷者数		
		死	重	軽								死	重	軽
製造中					0	0	0	0	0	0	0	0	0	
消費中					0	0	0	0	7	0	0	2		
運搬中					0	0	0	0	0	0	0	0		
貯蔵中					0	0	0	0	0	0	0	0		
がんろう中					0	0	0	0	0	0	0	0		
その他					0	0	0	0	0	0	0	0		
合 計	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	2		



## ◆平成31年の事故概要

## ○ガス事業法

発生年月日	場所(県名)	事業者区分	事故の種類	事故の概要	被害状況

## ○液化石油ガス保安法

発生年月日	場所(県名)	事業者区分	事故の種類	事故の概要	被害状況
2019年1月7日	宮城県	消費者	漏えい	店内清掃中の作業員がガス臭がしたため消防に通報。ロースターテーブルからガスが漏えいしていたもので、消防で完全に閉止していない器具栓つまみを閉じてガスを止めたもの。当該テーブルには立消え安全装置がついていたが、故障により作動しなかった。	なし
2019年1月27日	山形県	消費者	漏えい	消費者から、ガスが出ないとの連絡を受けた販売事業者が、現場を確認したところ、ガスメーターのユニオンの下流側の配管が損傷し、外れていたもの。原因は、屋根の水が落ち、配管を直撃したものと推定される。	なし

## ○高圧ガス保安法

発生年月日	場所(県名)	事業者区分	事故の種類	事故の概要	被害状況
2019年1月8日	宮城県	大学	漏えい	新規高圧ガス消費設備(届出不要)の立ち上げ作業中、実ガス(塩素ガス)での検証を行っていたところ、消費後のガスを真空ポンプで除害装置へ送る設計になっていたが、除害装置へ廃棄ラインが接続されておらずガスがクリーンルーム内に漏えいしたものの。原因は、検証前に全配管の接続状況が確認できていないまま、ガスを流したことによるもの。	なし
2019年1月24日	岩手県	自治体	漏えい	保守管理者による定期点検において、ロードヒーティング施設を点検中に、熱交換器配管の一部が破損(亀裂)し、高圧ガス(フルオロカーボン)が漏えいしていることを確認したため、直ちに施設の運転を停止したものの。当該施設の修理時期は現在のところ未定。	なし

## ○石油コンビナート等災害防止法

発生年月日	場所(県名)	事業者区分	事故の種類	事故の概要	被害状況
2019年1月29日	福島県	第1種事業所	漏えい	職員が地上側溝に油脂類が流出しているのを確認し、消防本部に通報。調査の結果、指定屋外タンク貯蔵所の浮屋根に油脂類(重油)がしみ出て、浮屋根の排水管から、防油堤内の地上の側溝に流れ出たもの。排水口をフランジで塞ぐ応急対策を実施。	なし

## ○火薬類取締法

発生年月日	場所(県名)	事業者区分	事故の種類	事故の概要	被害状況